

長野県における食育の現状及び
長野県食育推進計画（第2次）の
評価と課題について

[5年間の総括]

長野県食育推進計画（第2次）の評価と課題

評価の判定方法

「長野県食育推進計画（第2次）」に設定されている74指標（91項目）について、以下のように分析・整理した。

■ 評価を行うデータ

策定時のベースラインが直近値に対してどのように変化したか、変化について有意差検定を行い、有意差があった場合はその確率($P < 0.05 = *$, $P < 0.01 = **$)を記載。また、有意差検定を行ったデータについては、平成17年国勢調査男女計人口を基準に重み付けを行い、年度による人口構造の補正を行った。なお、有意差検定が行えなかったものについては、実数での比較を行った。

■ 判定

最終結果が目標に向けて改善したか、悪化したか、上記を踏まえて以下のように判定した。

- A：目標値に達した（目標値を超えて尚且つ、有意差が認められたもの）
- B：目標値に達していないが、改善傾向にある（目標値に達していないが、有意差が認められたもの）、あるいは概ね順調であると定性的に判断するもの
- C：変わらない（有意差が認められなかったもの）
- D：悪化している（目標値に対して悪化しており尚且つ、有意差が認められたもの）、あるいは努力を要すると定性的に判断するもの
- E：指標又は把握方法が異なるため評価が困難

評価の結果 （参考資料を参照）

評価区分	検定による判定	検定によらない判定	合計
A 目標値に達した	2	29	31
B 目標値に達していないが改善傾向にある	2	17	19
C 変わらない	20	8	28
D 悪化している	4	4	8
E 評価困難	—	5	5
合計	28	63	91

(1) 信州の食を育む環境づくり

目指すべき姿

- 県民が食育に関心を持っている。
- 子どもから成人、高齢者に至るまで、生涯にわたって各ライフステージに応じた食育が取り組まれている。
- 食育活動に取り組むボランティアが増加している。
- 生産から消費に至るまでの食に関する様々な実践活動・体験等経験の場が拡大している。

県民の取組

- 県民1人ひとりが食育の重要性を認識し、関心を持つ。
- 各ライフステージに応じた食育活動の機会に積極的に参加し、知識を習得する。
- 食育ボランティアに参加する。
- 食に関する体験実践活動に参加する。
- 家族や友人等2人以上での食事、楽しい食事をする。

これまでの取組

【県の取組】

〔県民の皆さんに「食育」を発信。みんなで食育に取り組みます〕



【食育ボランティアの活動を支援します】

食生活改善推進員の育成や活動を支援するとともに、活動強化につながる研修会を開催



農業リーダー育成事業（農村女性活動支援）



【信州の食を情報発信します】

長野県の「食」を広く発信するため、料理検索サイト「クックパッド 長野県公式キッチン」を開設しています。

「おいしい信州ふード（風土）」を使用したレシピや、健康づくり応援レシピなど、おいしくて健康的な信州の食材を使ったレシピを紹介しています。

野菜ソムリエ考案レシピ

考案：野菜ソムリエコミュニティながの
テーマ：「おいしい信州ふード（風土）」品目
を使用した簡単料理。

「白菜コールスローサラダ
ミルフィーユ仕立て」
★「長野県公式キッチン」第1弾レシピ



信州ACEプロジェクト健康づくり応援献立

「野菜やきのこをたっぷり」
「塩分控えめでも美味しく」をテーマに、ご家庭で
手軽にできるヘルシー献立をご紹介します！
健康づくりの「ちょっとしたコツ」が満載です♪



「ほうれん草とりのり和風サラダ」
★「和風サラダ」の人気検索で
トップ10入り！

「簡単！信州きのこのマリネ」

★「きのこのマリネ」の人気検索でトップ10入り！



野菜ときのこがたっぷりで、ヘルシーなのにボリュームは満点！味噌のコクやマリネの酸味など様々な味が楽しめる献立です。

★第1弾「健康づくり応援(ACE)献立」

学校給食献立レシピ

実際に学校給食で提供されている料理を家庭用にアレンジ、レシピ化しました！懐かしい給食レシピも見つかるかも！？

「絶賛！給食レシピ まめマメ味噌汁」
★「まめ」の人気検索でトップ10入り！



クックパッド「長野県公式キッチン」はこちら
<http://cookpad.com/kitchen/9907870>

【クックパッド公式キッチンとは】・・・「クックパッド」は、クックパッド(株)が運営する、H10年3月サービス開始の日本最大の料理レシピサービス。H28.9月時点の投稿レシピ数は248万品以上。ひと月の利用者数は5,500万人以上で、20～30代女性の多くが活用しています。サイトの「クックパッド公式キッチン」では、タレントや自治体等が、レシピを始め食に関する情報を発信しています。

【関係機関・団体等の取組】

市町村・市町村教育委員会

- 食育推進計画の策定、見直し
- 食育推進会議、食育ネットワーク会議等開催 など



食育推進会議

市町村

- 食育ボランティアの育成、支援 など



食育ボランティアの活動支援

関東農政局

- 地方自治体との連携
- 食育ネットワークの会員交流会の開催
- 食育の先進事例の情報収集と提供
- ホームページ等による情報発信 など

加入してみませんか！
関東食育推進ネットワーク

農業体験などによる、親子で収穫え、親子での農作業体験

食育に取り組んでみたいけど何をしたらよいか分からないという方、食育に関心のある方、「関東食育推進ネットワーク」に加入してみませんか。
※加入費は無料です。

【主な活動の内容】
会員への情報発信、会員交流会などを通じた情報交換、会員の取組紹介やイベント、セミナーなどのご案内、農業体験等受入団体や食育関係セミナーの講師などの紹介

【加入できる方】
「食育を実践している」又は「これから食育を実践しようとしている」、「食育に関心がある」団体又は個人
※資料・郵送を目的とする場合など、本ネットワークの適切な運営に支障が生じる恐れがある場合には、加入できません。

【申込方法等】
関東食育推進ネットワーク事務局（関東農政局地域食品課内）までご連絡下さい。
関東食育推進ネットワーク事務局
TEL：048（740）0391 FAX：048（740）0081
関東農政局HP「食育ひろば」
http://www.maff.go.jp/kanto/syo_an/seikatsu/shokuiku/index.html

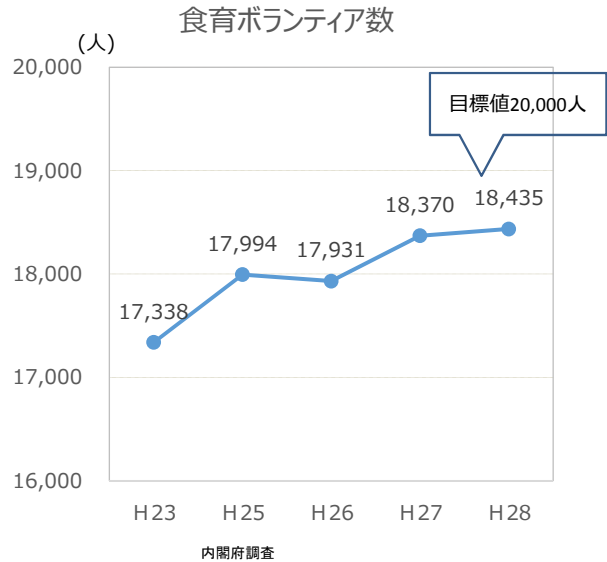
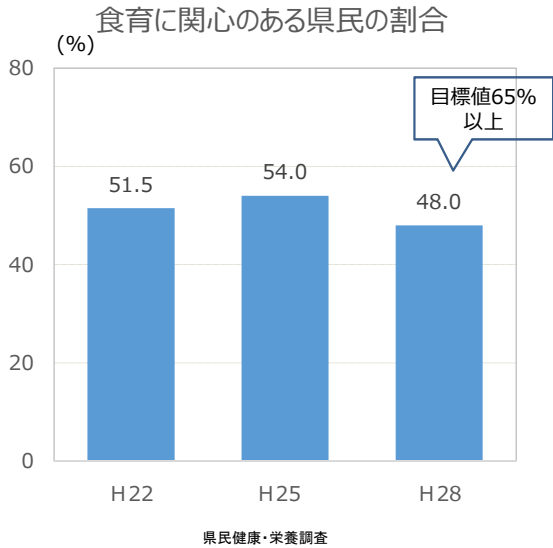
親子や子どもたちも対象とした料理などの体験教室

農林水産省

現 状

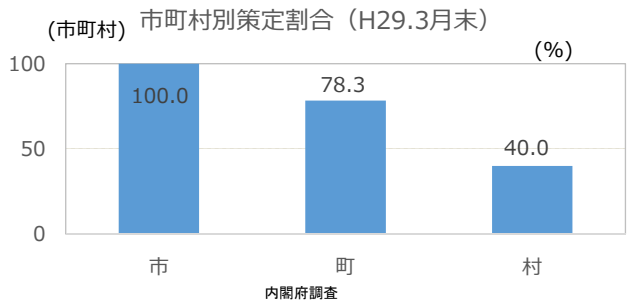
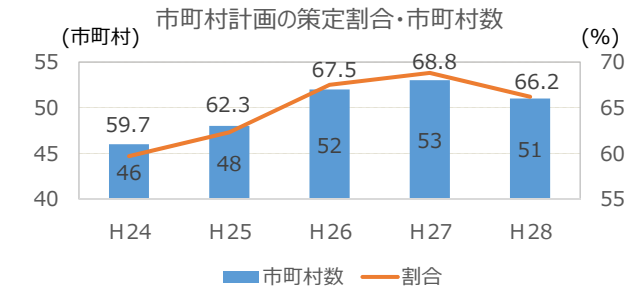
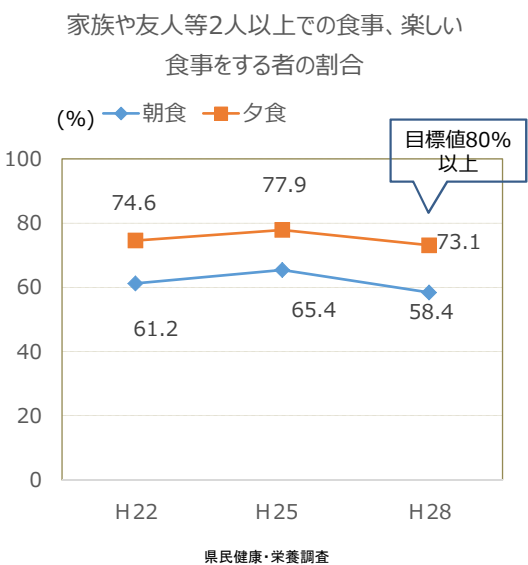
食育に関心のある県民・食育ボランティアの数

- 食育に関心のある県民は、5割程度で推移し、増加していない。
- 食育ボランティア数は、年々増加しているが、目標の20,000人には達していない。



共食の状況・市町村食育推進計画の策定状況

- 家族や友人等2人以上での食事、楽しい食事をする者の割合（15歳以上）は、朝食は58.4%、夕食は73.1%であり、平成22年と比較して、ほぼ変化は見られない。
- 食育推進計画を策定している市町村は51市町村であり、目標である全市町村での策定に至っていない。特に村における策定割合が低い。



今後の課題

親世代への食育の関心を高める必要がある

- 家庭や地域における食育の実践を推進するためには、今以上に食育に関心のある県民を増やす必要がある。

子供時代に身に付けたはずの食育への関心が成人になると明らかに減少している。そのため、まずは特に子供への食育にも影響があると考えられる親世代の20代から30代へ食育に対する関心を高める必要がある。

多くの県民が食育の活動に興味を持ち、参加することが必要である

- 地域において食育体験の場の提供をするなど、県民運動としての食育を推進するためには、地域で活動するボランティアの活動が有効である。

県民が、食育ボランティアとして活動するきっかけとなる仕組みづくりや、働きかけ、養成及び育成が必要である。

市町村食育計画の策定支援が必要がある

- すべてのライフステージに応じ、住民の身近なところで食育を進めていくためには、それぞれの地域でその地域の課題や実情に沿って、計画的に食育を推進するための市町村の食育計画が策定されていることが望ましい。

すべての市町村において食育計画の策定ができるよう、情報提供等の策定支援をしていく必要がある。